**2023年度国際交流基金海外派遣日本語指導助手**

**応　募　用　紙**

（2022年　　月　　日現在）

写真

(無帽・正面)

＊6か月以内に撮影

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 | ローマ字 |  | |
| 漢　　字 |  | |
| 生年月日 | | 年 月 日( )歳(2023年4月1日時点) | |
| 国　　籍 | |  | 日本語母語話者である |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 現住所  （日本国外の場合は  英字表記） | 〒 | |
|  | |
| TEL： | 携帯電話： |
| E-mail： | |
| ※現住所が日本国外の場合は、次の欄に日本国内の連絡先を記入してください。 | | |
| 日本国内連絡先 | 〒 | |
|  | |
| TEL： | FAX： |
| 連絡先名(続柄)： | |
| 選考結果の  郵送先 | 上記 現住所  上記 日本国内連絡先  その他（以下に記入）  〒 | |
| 日本語教育学習歴  （該当の学習歴を  選択） | 大学または大学院で日本語教育を主専攻または副専攻として修了している者  （2023年3月修了見込を含む）  日本語教育能力検定試験合格者  日本語教師養成講座（420時間以上）修了者（応募時点で修了見込みは不可） | |

|  |  |
| --- | --- |
| 国際交流基金ウェブサイトの「新型コロナウイルス感染症拡大にともなう日本語上級専門家・日本語専門家・日本語指導助手派遣事業への影響の可能性について」を確認して、右側のボックスにチェックを入れてください。  https://www.jpf.go.jp/j/about/recruit/japanese\_expert\_faq.html | 確認済み |

**1．学歴　（大学入学以降）**

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

(1) 在学期間：　　　　年　　月～　　　　年　　月（卒業 修了 中退 在学中）

　【種　別】　大学　大学院　その他（　　　　　　　　　　　）

【学　位】　学士　修士　博士　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）　 【学校名】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学部、学科、専攻まで記入）

　【専　攻】　日本語主専攻　日本語副専攻　日本語以外

【論文名】

（卒論　修論　博論）

（概要：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(2) 在学期間：　　　　年　　月～　　　　年　　月（卒業 修了 中退 在学中）

　【種　別】　大学　大学院　その他（　　　　　　　　　　　）

【学　位】　学士　修士　博士　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【学校名】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学部、学科、専攻まで記入）

　【専　攻】　日本語主専攻　日本語副専攻　日本語以外

【論文名】

（卒論　修論　博論）

（概要：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(3) 在学期間：　　　　年　　月～　　　　年　　月（卒業 修了 中退 在学中）

　【種　別】　大学　大学院　その他（　　　　　　　　　　　）

【学　位】　学士　修士　博士　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【学校名】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学部、学科、専攻まで記入）

　【専　攻】　日本語主専攻　日本語副専攻　日本語以外

【論文名】

（卒論　修論　博論）

（概要：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**2．日本語教育能力検定試験**

　　　　年合格

**3．主な教師養成講座・日本語教育研修会　受講歴**

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

(1) 期間：　　　　年　　月～　　　　年　　月

　【機関名】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【時　間】

　【内　容】

(2) 期間：　　　　年　　月～　　　　年　　月

【機関名】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【時　間】

　【内　容】

(3) 期間：　　　　年　　月～　　　　年　　月

　【機関名】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【時　間】

　【内　容】

**4．日本語教育に関わる主な業績（論文・著作・講演・学会発表・教材開発等）**

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

(1) 　　　　年　　月【内容】

(2) 　　　　年　　月【内容】

(3) 　　　　年　　月【内容】

**5．所属学会・研究会**

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

**6．日本語教育関連の職歴　　【日本国内】**

※個人教授・教育実習・ティーチングアシスタント・チューター・ボランティアを含めてください。

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

【経歴年月数合計】（　　年　　か月）

※同時に複数の職歴がある場合は、重複期間を除いた合計年数と月数を記入してください。

(1) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【機関名】

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（外国人留学生・邦人日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　【指導時間／週】

　【常勤・非常勤等の別】 常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

(2) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【機関名】

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（外国人留学生・邦人日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【指導時間／週】

　【常勤・非常勤等の別】 常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

(3) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【機関名】

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（外国人留学生・邦人日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【指導時間／週】

【常勤・非常勤等の別】 常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

(4) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【機関名】

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（外国人留学生・邦人日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　【指導時間／週】

【常勤・非常勤等の別】　常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

**7．日本語教育関連の職歴　　【日本国外】**

※個人教授・教育実習・ティーチングアシスタント・チューター・ボランティアを含めてください。

※国際交流基金からの派遣歴は、次の「8．国際交流基金からの派遣歴」欄に記入してください。

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

【経歴年月数合計】（　　年　　か月）

※同時に複数の職歴がある場合は、重複期間を除いた合計年数と月数を記入してください

(1) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【派遣先国名】　　　　　　　　　　　【機関名】

　《派遣元機関・団体名》

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（大学生・一般・日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【指導時間／週】

　【常勤・非常勤等の別】 常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

(2) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【派遣先国名】　　　　　　　　　　　【機関名】

　《派遣元機関・団体名》

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（大学生・一般・日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【指導時間／週】

　【常勤・非常勤等の別】 常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

(3) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【派遣先国名】　　　　　　　　　　　【機関名】

　《派遣元機関・団体名》

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（大学生・一般・日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

【指導時間／週】

　【常勤・非常勤等の別】 常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

(4) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【派遣先国名】　　　　　　　　　　　【機関名】

　《派遣元機関・団体名》

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（大学生・一般・日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【指導時間／週】

　【常勤・非常勤等の別】 常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

(5) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【派遣先国名】　　　　　　　　　　　【機関名】

　《派遣元機関・団体名》

【対象層】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（大学生・一般・日本語教師等）

【レベル】　初級　中級　上級　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【指導時間／週】

　【常勤・非常勤等の別】 常勤　非常勤　個人教授　教育実習　アシスタント

☐チューター　☐ボランティア

**8．国際交流基金からの派遣歴**

※日本語指導助手・EPA日本語講師・米国若手日本語教員（J-LEAP）・日本語パートナーズ等の派遣歴を

記入してください。

※現在派遣中の場合も記入してください。

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

【経歴年月数合計】（　　年　　か月）

(1) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【プログラム名】

日本語指導助手　EPA日本語講師　米国若手日本語教員　日本語パートナーズ

その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

【派遣先国名】　　　　　　　　　　　【機関名】

(2) 　　　　年　　月～　　　　年　　月（　　年　　か月）

【プログラム名】

日本語指導助手　EPA日本語講師　米国若手日本語教員　日本語パートナーズ

その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

【派遣先国名】　　　　　　　　　　　【機関名】

**9．その他の経歴**

※上記6．～8．以外の職歴を記入してください。

※日本語教育関連のインターンはこちらに記入してください。

※アルバイトの職歴は記入しないでください。

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

(1) 　　　　年　　月～　　　　年　　月

(2) 　　　　年　　月～　　　　年　　月

(3) 　　　　年　　月～　　　　年　　月

(4) 　　　　年　　月～　　　　年　　月

(5) 　　　　年　　月～　　　　年　　月

**10．海外渡航歴（1か月以上の滞在）**

(1) 　　　　年　　月～　　　　年　　月　【主の渡航先国・地域】

　【主な目的】　観光　留学・研修　仕事　その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

(2) 　　　　年　　月～　　　　年　　月　【主の渡航先国・地域】

　【主な目的】　観光　留学・研修　仕事　その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

(3) 　　　　年　　月～　　　　年　　月　【主の渡航先国・地域】

　【主な目的】　観光　留学・研修　仕事　その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

(4) 　　　　年　　月～　　　　年　　月　【主の渡航先国・地域】

　【主な目的】　観光　留学・研修　仕事　その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

**11．過去の国際交流基金海外日本語教育派遣プログラムへの応募経験**

|  |  |
| --- | --- |
| なし | |
| あり | | ※該当するプログラムにチェックの上、該当年を記入してください。（複数選択・記入可） | |
| 日本語指導助手  EPA日本語講師  米国若手日本語教員（J-LEAP）  日本語パートナーズ  JENESYS若手日本語教師  その他（　　　　　　　　　　） | | （応募年度：　　　　　　　　　　　　　）  （応募年度：　　　　　　　　　　　　　）  （応募年度：　　　　　　　　　　　　　）  （応募年度：　　　　　　　　　　　　　）  （応募年度：　　　　　　　　　　　　　）  （応募年度：　　　　　　　　　　　　　） |

**12．趣味・特技**

**13．資格・免許等**

【普通自動車運転免許】　あり　なし

　【教員免許】

　【その他】

**14．外国語能力**

※評価は、下記URLの文部科学省の英語の「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」を参照の上、CEFRによる6段階評価で記入してください。

https://www.mext.go.jp/b\_menu/shingi/chousa/koutou/091/gijiroku/\_\_icsFiles/afieldfile/2018/07/27/1407616\_003.pdf

|  |  |
| --- | --- |
| (1) 英語　【評価】 | TOEFL　 　　点（　　　　年　　月）／TOEIC　　　　点（　　　　年　　月）  その他の検定（検定名：　　　　　　　／スコア・級：　　　　）（　　　　年　　月） |
| (2) その他の外国語 |

※記入欄が足りない場合は新たに欄を挿入の上、記入してください。

《　　 　語》【評価】　　（検定名：　　　　　　　／スコア・級：　　）（　　　　年　　月）

　《　　 　語》【評価】　　（検定名：　　　　　　　／スコア・級：　　）（　　　　年　　月）

**15．イベント企画・運営経験**

※イベントの企画・運営の経験があれば記入してください。規模は問わず、日本語教育関連以外・業務以外

でも構いません。

(1) 開催時期・実施時間

(2) 人数規模

(3) イベント企画内容

(4) イベント企画・運営において担った役割

**16．赴任希望地**

(1) 赴任を希望する派遣先国・都市・その具体的理由

※希望度は、指導助手として赴任を希望する最大3つの派遣先国について、希望の強さの度合が分

かるようカッコ内に数字（整数）を記入してください。希望順位間に差がなく同率でも構いませんが、100％

を超えないようにしてください。（例1：第1希望　60％、第2希望　30％、第3希望　10％／ 例2：第1希

望　33％、第2希望　33％、第3希望　33％）

　【第1希望】希望度（　　　）％

　　　派遣先国：　　　　　　　　　　　　　　派遣先都市：

　　　理由：

　【第2希望】希望度（　　　）％

　　　派遣先国：　　　　　　　　　　　　　　派遣先都市：

　　　理由：

【第3希望】希望度（　　　）％

　　　派遣先国：　　　　　　　　　　　　　　派遣先都市：

　　　理由：

(2) 上記(1)以外の派遣先となった場合も派遣を希望しますか

希望する　　希望しない

(3) 赴任を希望しない派遣先国、地域、その理由（特にある場合のみ記入）

**17．赴任可能時期**

20　　年　　月以降　※現職や家族の都合等で支障がある場合のみ記入してください。

**応募用紙は次のページに続きます**

|  |
| --- |
| 18．本プログラムへの応募理由及び自身の将来設計の中での本プログラム参加の位置付けについて、記述してください。 |

（以下、記述欄）

|  |
| --- |
| 19．これまでの日本語非母語話者との日本語または外国語によるコミュニケーションにおいて体験した心に残る出来事と、そこでの発見について記述してください。 |

（以下、記述欄）

**20．今回の募集を知ったきっかけ2**

　　※該当する項目をチェックの上、可能な範囲で具体的に記入してください。（複数選択可）

国際交流基金からのインターネット情報

（HP　Twitter　Facebook）

国際交流基金のチラシ・ポスター

　　　（確認した場所：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

国際交流基金の説明会（2019年以前）

　　　（参加した月日・会場：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

国際交流基金以外からのインターネット情報（日本語教師募集情報関連サイト・

ウェブ広告等）

（具体的な情報元：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（HP　Twitter　Facebook　その他　　　　　　　　　　　　　　　　　）

日本語教師募集情報紙

　　　（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

学校等からの紹介

　　　（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

友人・知人から

その他

　　　（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

応募用紙は自身の分としての控えを保管してください。面接選考に進んだ場合、応募用紙の内容に関して質問することがあります。